

教師機能ガイド

教師用アカウント

教師用アカウントを使うと自分のクラスを持つことができます。そして、クラスごとに生徒やスタジオを持つことができます。生徒のアカウントは個々のメールアドレスなしに一括して取得できるので、クラスで用意したアカウントを生徒に配付すると、すぐにプログラミングの勉強を始めることができます。

以下に、教師用アカウントの取得手順を示します。

1. ブラウザで Scratch サイト (scratch.mit.edu) を表示し、画面をスクロールして一番下の左端にある「教育関係者の方へ」をクリックします。



2. 教師用アカウントをクリックします。



3. さらに「アカウントの申請」に進みます。



4. 求めに応じて以下の 8 項目に答えます。

(1) ユーザー名とパスワード

自分が使うユーザー名とパスワードを指定します。すでに使用されているユーザー名はエラーになって使えません。

(2) 生年と月、性別、国

(3) 名前

(4) 電話

市外局番から先頭の 0 を除き+81 の後に指定します。チェックを入れて次に進みます。

(5) 所属する組織

組織

個人情報は公開されることなく、機密扱いで安全に保管されます。 

組織

あなたの役割

組織の種類


当てはまるものを全てをチェックしてください。

☐ 小学校
 ☐ 中学校
 ☐ 高等学校
 ☐ 大学
 ☐ 放課後プログラム
 ☐ 美術館
 ☐ 図書館
 ☐ キャンプ
 ☐ その他

ウェブサイト

必須ではありません

次のステップ



(6) 住所

住所

個人情報は公開されることなく、機密扱いで安全に保管されます。 

国


 

住所1

住所2 (任意)

市区町村

都道府県

郵便番号

必須ではありません

次のステップ



(7) 用途

Scratchをどのような目的で利用しますか？

Scratchをどのような目的で利用するのか、少し教えて下さい。
この情報を求めている理由はなんですか？ ⓘ

あなたの組織ではScratchをどのような目的で利用しますか？

0/300

次のステップ

(8) メールアドレス

電子メールアドレス

Scratch教師用アカウントにアクセスを許可する確認メールをお送りします。

電子メールアドレス

I

この項目は必須です

メールを確認する

この項目は必須です

☐ 教育現場でScratchを使うことに関する最新情報を送ってください。

次のステップ

以上の入力が終わると、画面に申請を受け付けたことが表示されます。

指定したメールアドレスにメールが届くので、
「電子メールアドレスの確認」のリンクをクリック
してください。



MITのScratchチームからこんにちは!あなたはScratchの教師用アカウントをリクエストしました:

メールアドレスの認証が行われた後、いただいた教師用アカウント申請の審査を開始します。次のボタンをクリックして、メール認証を行ってください。

電子メールアドレスの認証

https://scratch.mit.edu/accounts/email_verify/WzUwMDIyODY0LCJrb25

現在、あなたのアカウントは通常アカウントであり、教師用アカウントの機能は使用できません。教師用アカウント使用の準備が整い次第、これらの機能を使用するための情報をメールでお届けします。

Scratch On!

- スクラッチチーム

Scratch教師用アカウントのご申請、ありがとうございます。

現在、いただいた申請は処理中となっています。

メール認証を受ける

まだ認証用メールを受け取っていない場合は、このリンクをクリックしてください。

[こちらからメールを受け取る](#)

承認を待つ

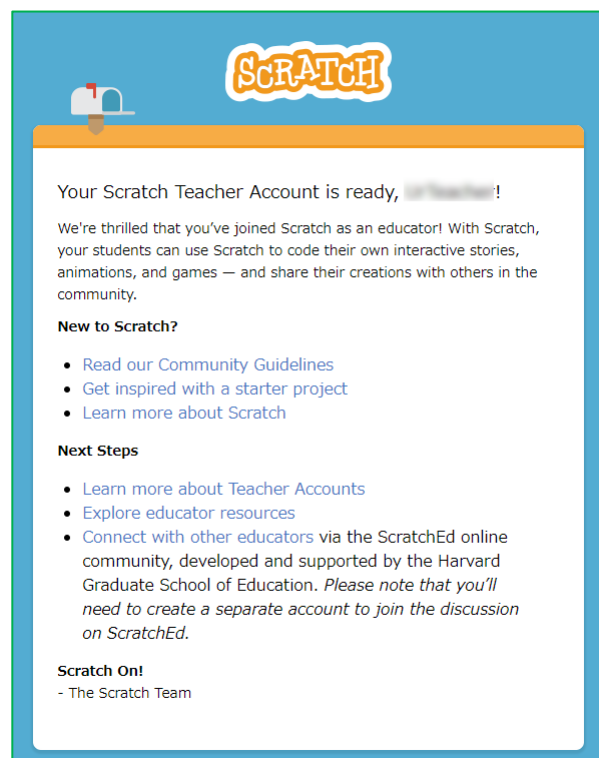
Scratchアカウントに今すぐログインすることはできませんが、教師固有の機能はまだ利用できません。あなたの情報が確認されています。申し訳ありませんが、承認プロセスには1日かかる場合があります。アカウントが承認されると、アカウントがアップグレードされたことを示すEメールを受信するでしょう。

教材、各種資料を参照する

Scratchチームが用意した、教育者向けの[ヒント集](#)、[チュートリアル](#)、[ガイド](#)などの各種資料をご覧ください。

この時点では、まだ通常のアカウントの機能しか使えません。

翌日に右のようなチェックが終わったというメールが届きます。これが届いたら教師用の機能が使えます。



クラスを作る

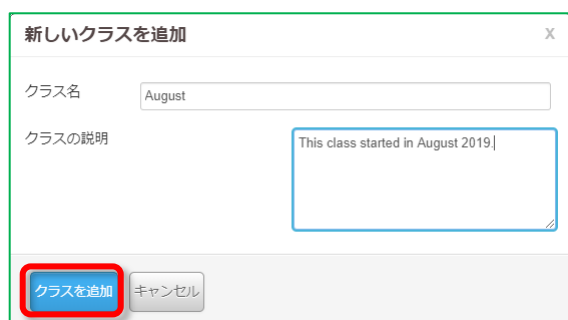
生徒のアカウントを取得するためには、クラスが必要です。

Scratch サイトに教師用アカウントでサインインすると、画面の右上にユーザー名が表示されますから、このユーザー名をクリックして「私のクラス」に進みます。



「+新しいクラス」ボタンをクリックします。

「新しいクラスを追加」パネルでクラス名、クラスの説明を指定し、「クラスを追加」をクリックします。



生徒用アカウントを作る

クラスのパネルで、「生徒」タブをクリックすると、そのクラスに生徒用のアカウントを追加するパネルが表示されます。

(例ではクラス名を August としています。)

左のパネルに表示されているように、生徒用のアカウントを作る方法は3つあります。

いずれの方法でも生徒ごとのメールアドレスは求められません。また、生徒本人が生年と月、性別、国名を入力する点も同じです。

次の表に示すようにユーザー名とパスワードの取り扱いが違います。

	ユーザー名	パスワード
1人ずつユーザーを作る	教師が指定する	生徒が変更する
アカウント作成リンクを使う	生徒が指定する	生徒が指定する
CSVをアップロードする	教師が指定する	教師が指定する

以下にそれぞれを案内します。

1人ずつユーザーを作る

「+新しい生徒」をクリックすると右のパネルが表示されます。ここでユーザー名だけを指定します。「Add Student」をクリックすると、そのユーザー名のアカウントが使えるようになります。

生徒は、教師から自分が使うユーザー名をもらってサインインします。最初のサインインのときに指定するパスワード

は、教師が使っている Scratch のユーザー名です。生徒はサインインの後、パスワードを変更し、生年と月、性別、国名を指定して使います。

生徒にパスワードを指定させたくないときは、そのユーザー名の下に「アカウント設定」をクリックし、「少しの変更」をクリックするとパスワードを設定できます。



この操作は生徒がパスワードを忘れてしまったときにも使えます。なお、「生徒に通知する」をクリックすると、パスワードが教師が使っている Scratch ユーザー名にリセットされます。

アカウント作成リンクを使う

「生徒用のアカウント作成リンク」をクリックし、表示されたパネルの「作成」をクリックします。すると、Web ページのアドレスが表示されるので、Windows のときは Ctrl+C、Mac のときは ⌘+C でリンクをコピーしてメールなどに貼り付けて生徒に伝えます。



生徒はブラウザでその Web ページを表示し、ユーザー名、パスワード、生年と月、性別、国名を指定して使います。

CSV をアップロードする

「CSV アップロード」をクリックして始めます。

この方法では、何人かの生徒のユーザー名とパスワードを一括登録できます。ユーザー名は末尾に連番を

付加したものがよく用いられますが、先に「1人ずつユーザーを作る」などで、これから生成するユーザー名が使用済みになっていないことを確認してください。

CSV（Comma Separated Values）は値をコンマで区切った形式を指す言葉で、Excel やテキストエディタで作れます。

パネルには次のような CSV ファイルの例が示されています。「例をダウンロードする」をクリックして得られるファイルの内容も同じです。

```
student1,password1
student2,password2
```

この例のように、アップロードするファイルの内容はコンマで区切ったユーザー名とパスワードを1行に1つずつ指定したものです。途中に空白を挟みません。

ファイルが用意できたら、「ファイルを選択」をクリックして CSV ファイルを選択し、「アップロード」をクリックします。